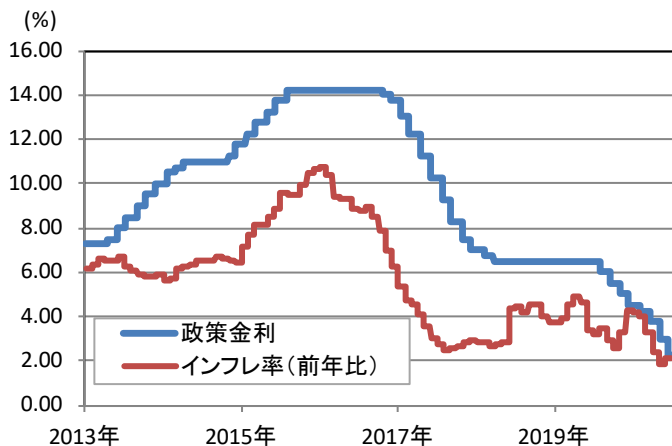


ブラジルの政策金利の引き下げについて

2020年8月5日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を0.25%引き下げ、年率2.00%とすることを決定しました。

ブラジル中央銀行は市場の予想通り利下げを実施し、過去最低の2.00%とすることを決定しました。声明では、最近のブラジル経済指標に一部回復が見られるものの依然として厳しい状況が続いており、ブラジル経済の改革の過程での忍耐と必要な調整が持続的な経済回復にとって不可欠であるとしました。世界経済見通しについては、新型コロナウイルスの感染拡大は大恐慌以降最大の景気後退をもたらし続けています。主要国を巡る環境も引き続き厳しい状況にあり、新興国の経済成長に対する不確実性は高い状態が続いているとしました。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
 （2013年1月1日～2020年8月5日）



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2020年2月5日	4.25	-0.25
2020年3月18日	3.75	-0.50
2020年5月6日	3.00	-0.75
2020年6月17日	2.25	-0.75
2020年8月5日	2.00	-0.25

* 政策金利: Selic を使用。

* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータよりBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料はBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。